



コロニー建設へ始動

建設事務所設置

4月1日、精神薄弱者総合援護施設（コロニー）建設事務所が設置された。

この施設は、居住、診療、治療・教育、職業訓練、援産作業などの各部門が総合的に整備されたもので、昭和54年度開設を目指している。

今年度から本格工事が始まることもあって、特に建設事務所を開設し、建設に向けて拍車がかげられる。



町や村を緑に

緑の羽根募金運動

伸ばそう、ふやそう、この緑一を合言葉に、3月27日から4月30日まで、緑の羽根募金運動が繰り広げられた。

この運動の募金は、森林愛護運動や学校緑化の推進、記念樹の配布など環境緑化運動に使われるもの。

ことしは特に、募金期間中、「日曜日」は家庭緑化の日、などと曜日ごとの目標を設けて、運動が進められた。



力強く胸はって

都南の園で退園式

3月25日、身体障害者（児）総合療育施設都南の園で、退園式が行われた。

この日は、園長や父兄代表の励ましの言葉に送られて、男子7名、女子13名が、元気に巣立っていった。

今後は普通学校、養護学校などに進み、機能訓練や勉強を続ける。



高速道警察隊スタート

11月開通に備え

県警の高速道路交通警察隊は、4月1日盛岡市で発隊式を行い、正式に発足した。

この警察隊は、今年11月に開通予定の東北自動車道の交通取り締まりにあたるもので、高速道警備・訓練のため、一足早い発足となった。



事務所建設に協力要請

ブラジル県人会

4月13日、ブラジル岩手県人会安部会長夫妻が県庁を訪れた。

現在、ブラジルには約1,200家族の岩手県人が活躍。現地に県人会事務所を建設するため協力を求めるとともに、42年ぶりの墓参りに来県したものの、6月7日帰国予定となっている。